



特別養護老人ホーム白光園と 仲町区福祉の里との関わり

仲町区長 新宮 勲 夫

昭和59年9月に設立されました『仲町福祉の里推進会議』のローガンは、「心豊かに誰もが住みたくなる仲町づくり」であり、その事業の内容は、区民の方々のボランティアによる環境美化作業や福祉活動及び白光園と白鷹病院の災害救助協力隊の救助訓練や各種の奉仕活動、それに防犯パトロールの実施など、スローガンの実践を毎年行っております。

白光園が、風光明媚な仲町区の立地に設立され、開園されてから早や32周年を迎えられます。白光園の、利用者の皆様方一人ひとりが、安らぎの中で、安穩に生活ができる拠点として、介護サービスが受けられるこの白光園は、利用者は勿論ご家族の方からも安心してお任せ出来る

と信頼されており、施設面においても冷暖房の全面改修工事も終了し、ナースコールも拡充強化され、一昨年は施設内のスプリンクラーも設置されて安全度も更に増して介護環境が一段と充実したと聞いております。白光園は、一昨年創立30周年の盛大な記念式典を開催されると共に、30年間の記録がまとめられた素晴らしい記念誌も発行され、地域社会の福祉施設として十分にその機能を発揮されております。

仲町区内には、白鷹町役場・中央公民館・東中学校や荒砥高等学校など、行政機関や教育施設もあり白光園と白光園デイサービス、そして白鷹病院と大勢の方を収容する建物や福祉施設があつて、絶対にあつてはならな

い事ですが、万が一の火災や災害の有事の場合に備えて、仲町区民が利用者の方々の避難誘導に当たる協力隊として毎年避難訓練に参加しております。一方、白光園の正面玄関の両側や、白

寿観音のある裏山の樹木の雪囲いと、春先にはその外し方の作業、そして寿まつりにも、仲町のご婦人方がお手伝いとして協力をさせていただいております。寿まつりには、仲町区長としてご招待をいただき祝辞を述べさせていただきました。また、あの会場に元気なお姿で参加されている多くの利用者の方々、そして付き添っておられる職員の方やご家族の方、ご来賓や白鷹福祉会の施設長さんや役員の方々のお顔を見て、つくづくこの白光園の存在価値を改めて認識をいたし

ました。

この白光園のご利用者皆様方の更なるご健康とご長寿を祈念し、仲町区を代表して「白寿」の寄稿と致します。

